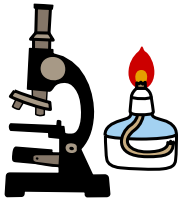


理科の学習について（こんなことを学習します）

学習概要

「自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成することを目指す。」教科です。



重点目標・努力点

- 観察、実験、栽培、飼育など自然に対する意図的な働きかけを通して、自然の偉大さ、巧みさ、不思議などを感じ、自然を育てる心を育てます。
- 自然の事物・現象から問題を見だし、解決し、結論を得る活動を通して、問題解決の能力を育てます。
- 主体的な問題解決の活動により、事象の性質や規則性を実感することで、科学的な見方や考え方を育てます。

学習の仕方・工夫

- ・直接経験（飼育・栽培・観察・実験・ものづくりなど）を多く取り入れ、実感を伴った理解ができるようにします。
- ・自然に触れ合う活動を多く取り入れます。
- ・観察・実験器具は、時間をかけて何度も繰り返し使い、基礎的な技能を習得できるようにします。
- ・情報収集や情報交換のため、コンピュータや視聴覚機器を活用します。
- ・子どもたちが安心して観察・実験ができるよう、安全に十分配慮します。

評価のポイント

〔知識・技能〕

- ☆自然の事物・現象についての性質や規則性について理解しているとともに、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱いながら観察、実験を行い、それらの過程や得られた結果を適切に記録しているか評価します。

〔思考・判断・表現等〕

- ☆自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、それらを表現するなどして問題解決をしているか評価します。

〔学びに向かう力、人間性等〕

- ☆自然の事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしているか評価します。

学習内容と保護者の方へのお願い

3年	植物・チョウを育てよう 日なたとひかげ じしゃくのひみつ 電気の通り道 風やゴムの力	自然事象の違いに気づいたり、比較したりできるようにします。植物観察には虫メガネ、虫かごなどを個人で持っていると観察しやすいです。
4年	電気のはたらき 季節と生き物もののかさと温度 体のつくりと動き 水のすがた	自然事象を様々な働きや性質と関係づけられるようにします。「水のすがた」の学習では、自宅でも水蒸気や氷など観察をお願いします。
5年	発芽と成長 メダカの誕生 天気の変化 ふりこ 流水による土地の変化 電流が生み出す力 人の誕生 もののとけ方	条件に着目しながら、観察や実験などを計画的に行えるようにします。土地の様子については、旅行などで見かけることがありましたら、写真やスケッチをお願いします。
6年	物の燃え方と空気 体の仕組み 植物の体のつくり つりあいとてこ 土地のつくりと変化 水溶液 電気の利用 生き物と環境	多面的な観点から観察、実験などを行い、結論を導けるようにします。てこを利用したり、体の仕組みの番組や地層の様子を目にする機会がありましたら、是非よく見てください。